

第26回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

平成19年12月3日

(通告順)

1. 篠崎 巖 議員

中学校建設について (答弁を求める者 市長)

- ・金津中学校の耐震、改修の実施計画及び工事期間中の学校運営をどのように考えているのか。
- ・芦原中学校建設場所の変更は考えていないのか。
- ・2校存続の一番の理由はなにか。

2. 東川 継央議員

2校存続方針について (答弁を求める者 市長・教育長)

教育委員会の意見書について (教育長)

- ・教育委員会の意見書が市民に公表されたことに対する所感について
- ・中学校整備方針として、その期限や財源にまで言及しているのはなぜか。
- ・教育委員会で具体的にどのような議論がなされたのか。

中高一貫教育について (市長)

- ・連携型から併設型への市の意志が変わったのか。
- 2校存続のための財源試算について (市長)
- ・市が公表した試算比較は、本当に正しい情報といえるのか。
- ・基礎数字が変わったのなら、同じ基準で試算すべきではないか。

3. 笹原 幸信議員

中学校建設と長期財政計画について (答弁を求める者 市長)

- ・合併特例債を発行するに際して他市町は慎重であるが、当市は全額発行するというが、身の丈に合わせた活用にするべきではないか。
- ・市民負担増は25年間で56億円にも達するが、絶対に反対である。
- ・法人税収の予測が最高の金額で試算されているが、実態に即した金額で計画すべきではないか。
- ・中学校の建設費の比較において、統合中学校建設費も16.6%スケールダウンして計算すべきではないか。
- ・将来、各小学校の建替えと金津中学校の建替えが同時期になり金津中学校の建替えが不可能になるのではないか。
- ・山の上にある芦原中学校を平地に降ろすつもりはないか。

4. 坪田 正武議員

中学校等整備事業費と財源比較について (答弁を求める者 市長)

- ・芦原中学校建設費を30億円から25億円に変更した具体的な理由はなにか。
- ・金津中学校改修費を5億円の体育館改修から16億円に変更した具体的な理由はなにか。

- ・ 統合中学校建設費 55 億円も芦原中学校建設費と同じ条件で比較する必要があるのではないかと思うが、どうか。
- ・ 金津中学校は耐震測定 E 判定であるも、芦原中学校は耐力度測定だけで新築。築 1 年の差なのに、なぜ芦原中学校は耐震測定をしないのか。
- ・ 少子化の落ち込みをどのように考えているのか。

高額滞納対策について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 下水道使用料、水道料金、市営住宅使用料の高額滞納は、今後どのように回収するのか。
- ・ 市営住宅使用料の高額滞納については、あわら市住宅家賃滞納整理要綱に基づき、入居時の連帯保証人に請求すべきと思うが、どうか。

市道幹線道路のネーミングについて

(答弁を求める者 市長)

- ・ 一般の人がわかりやすいように、市道幹線道路に街道名をつけたらどうか。

5. 牧田 孝男議員

「あわら市財政状況見通し」の金津中学校の耐震改修について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 金津中学校耐震補強及び改修に予想を上回る 16 億強という数値の根拠はなにか。

6. 卯目 ひろみ議員

中学校建設について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 新市建設計画変更案の提案にあたり、財政以外に 2 校を残すことがなぜ必要と考えるのか。
- ・ 中学校の改築、改修の折りには、地産地消の意味合いからも地元で育てられた木材を生かすつもりはないか。

教育政策について

(答弁を求める者 教育長)

- ・ 将来に対する教育のあるべき姿をどのように考えるか。
- ・ 給食、はしの持ち方、食事のマナー、食材、食品のルーツ、食をめぐる家庭のあり方など豊富な教材があると思うが、食育にどう生かしているのか。
- ・ 給食センター、自校式など 2 つの違った形を持つ給食の将来の方向性についてどのように考えているのか。

7. 大下 重一議員

定住人口対策について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 定住人口対策を最重要施策と考え、早期に総合的、体系的戦略構想を打ち出すべきと思うが、市長の認識はどうか。また、その時期をいつ頃までにとの考えはないか。
- ・ 早急に庁内横断的に関係各課の職員で定住促進事業検討会を立ち上げ、「定住促進基本計画」の策定に取り組むべきと考えるがどうか。

8. 八木 秀雄議員

芦原中学校改築と金津中学校改修の早期実現について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 芦原中学校の改築と金津中学校の改修を実現するため、どのような対策を取ってきたか。

9. 宮崎 修 議員

自治体で拡大する「寄付条例」の導入について (答弁を求める者 市長)

- ・ 「寄付条例」の導入に向け、調査研究する考えはないか。

空き店舗や無人家屋などの総点検の実施について (答弁を求める者 市長)

- ・ 火災予防上の必要な措置として、把握している現在の状況はどうなっているか。
- ・ 子どもの安心安全を守る立場からどのような対応をしているか。
- ・ 空き店舗の状況の確かな掌握なくしてどのような対策を考えているか。
- ・ 市として総合的に現状を把握してのまちづくりの施策をすべきと思うが、どうか。

市長の政治姿勢について

(答弁を求める者 市長)

- ・ まちづくりに対する基本姿勢について
- ・ 行財政改革について (地方財政健全化法案)
- ・ 市の財政事情をどう認識しているか。
- ・ 「人」「企業」の誘致について

10. 関山 博夫議員

道路整備の格差について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 既存の生活道路には多くの問題があると思うが、新設の道路と同じように整備すべきではないか。

通学距離格差の是正について

(答弁を求める者 市長・教育長)

- ・ スクールバスの運行について
- ・ 遠隔地通学生徒に配慮した学校運営システムの実施について
- ・ 越境通学問題について

11. 石田 則一議員

中学校問題の対応について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 議会及び市民に対してどのような説明をしてきたのか。
- ・ 市民大会を開き、パネルディスカッション等を実施する考えはないか。

今後のあわら市の市政運営について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 市長として強い行政指導が求められているが、どうか。
- ・ 成果主義を取るとのことであったが、実施しているのか。

12. 穴田 満雄議員

金津中学校の対応について

(答弁を求める者 市長)

- ・財政状況の内容と同じく最高 16 億 5 千万円かけて金津中学校の改修を行うのか。
- ・金津中学校も芦原中学校と同時改築を実施するのか。
- ・仮称「金津中学校建設基金」を創設して将来(10年～15年)金津中学校を建設するという提案に対してどのような考えか。
- ・二つの中学校を存続した場合の学校経費(学校管理費、教育振興費)をどう考えるか。

合併特例債の適用について

(答弁を求める者 市長)

- ・各事業に対する合併特例債の配分をどのように考えているのか。
- ・元利償還金に要する一般財源(30%)はどれくらいになるのか。

13. 山口 峰雄議員

市長の政治姿勢について

(答弁を求める者 市長)

- ・内政は副市長に任せて外交に専念するのがよいと思うが、どうか。
- ・市の負担を減らす方法として、国、県への要請活動を一番重要視していると述べられたが、具体的にどのような方策を考えているか。
- ・あわら市の将来の人口増加、税収の増加のため企業誘致が必要と思うが、そのため市長自らの会社訪問も必要と考えるがどうか。
- ・新幹線の敦賀までの延伸が現実のものになりそうだが、沿線自治体への支援を今まで以上に確保しなければならないと思うがどうか。
- ・市長の同窓の政界、財界の方に支援を願うことが一つの方法と思うがどうか。
- ・市民のために良い政策はどんどんやるべきと考えるがどうか。

中学問題について

(答弁を求める者 市長)

- ・芦原中学校は新品で、金津中学校は中古では教育環境の格差があり市民の理解が得られないという意見について、どう考えるか。
- ・平成 29 年には金津 418、芦原 260 となり、特に芦原中学校は少なすぎて問題だと言われているが、県内、全国の中で、どのような位置にあると考えるか。
- ・昨年の財政計画で 2 校存続が可能であると証明できると思うが、新たな財政計画を示した理由はなにか。

14. 山川知一郎議員

コミュニティバスの見直しについて

(答弁を求める者 市長)

- ・見直しの検討状況はどうなっているか。
- ・委託料の契約はどのようにしてなされたか。

後期高齢者医療制度について

(答弁を求める者 市長)

- ・「県広域連合」で保険料等が決められたが内容はどうなっているか。
- ・市民への周知徹底はどうするのか。
- ・年金が月 15,000 円未満、月 50,000 円未満の後期高齢者のうち一人暮らし、夫婦だけの世帯数はどれくらいか。

教育のあり方について

(答弁を求める者 教育長)

- ・学力向上といじめ、不登校などを克服するため、学校はどうあるべきと考えるか。
- ・教育費の保護者負担についてどう考えるか。

15. 向山 信博議員

両中学校の整備について

(答弁を求める者 市長)

- ・両中学校とも耐震診断、耐力度テストを行い整備の判断材料にすべきと思うが、どうか。
- ・芦原中学校の今後10年～15年の新入学生の動向を調査し、判断すべきと思うが、どうか。
- ・財政状況が厳しいのに学校教育だからと言って税金の無駄遣いはいいのか。